

疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科
腫瘍外科学（乳腺内分泌外科）

【研究課題名】

術中神経モニタリングを用いた甲状腺手術の安全性向上の検討

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～2019年3月31日

【研究の意義・目的】

甲状腺癌手術時に使用している持続的神経刺激から得られた神経ストレスの客観的データを、術前後の自・他覚的発声状態と比較検討することで、どのような病状や手技が反回神経損傷につながるのかを明らかにし、手術合併症の予防と軽減を図る。

【研究の方法】

大阪市立大学医学部附属病院乳腺・内分泌外科で甲状腺癌に対し手術を行う患者を対象として、指導医の下で通常通り手術を行う。治療により集積されたデータを解析し、反回神経麻痺の発生との因果関係を確認する。

【研究組織】

研究代表者

小野田尚佳（大阪市立大学大学院腫瘍外科 准教授）

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 小野田尚佳

住所 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

電話 06-6645-3838

FAX 06-6646-6450

E-mail nonoda@med.osaka-cu.ac.jp